

様式第14号（第5条関係）

令和 7 年 4 月 1 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市六番町2-5	
協議会名	番町地区まちづくり協議会	
協議会長名	会長	中村 勝美

まちづくり計画策定状況：	策定済み	☒ 未策定
--------------	------	--------------------------------------

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 978,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	祭り事業		576,000
2	花いっぱいプロジェクト		247,000
3	健康増進		56,000
4	おとなの習い事		99,000
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	祭り事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	番町地区内の住民、各種団体の世代を超えたふれあいを目的とする。 この1年間にお亡くなりになった番町地区の故人を供養することを目的とする。 新番町音頭を普及することを目的とする。
【効果】	多くの地域の方が参加することにより、まちづくり協議会の活動に理解を深め、他のまちづくりの事業に積極的な参加が見込まれること、より地域の結びつきができることを期待している。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

笠岡市民会館もしくは笠岡市民球場
元気ドーム
番町コミュニティハウス

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 850 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わる人数： 100 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 750 人（イ）
○団体： （団体名） 番町地区コミュニティ推進協議会 , （団体名） 町内会
（団体名） 番町商店会 , （団体名） 消防団 婦人防火クラブ

5 実施内容

毎年恒例である番町地区の祭りを番町地区コミュニティ推進協議会と共催で開催する。
8月に夏祭りを、12月に冬まつりを開催する。
実行委員会、新番町音頭の練習など入念な準備をし本番を迎える。
町内全域などにパンフレットを配り多くの来場者に来て頂く予定である。

6 予算額

576,000 円（うち交付金分 576,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	祭り事業

【収入の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	576,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	576,000	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	40,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	169,000	〃
役務費	14,000	〃
使用料及び賃借料	353,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	576,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
踊り指導謝礼	20,000	1名×20,000円
司会謝礼	20,000	1名×20,000円
計	40,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品費	17,000	抽選券14,500円 手袋等2,500円 その他10,000円
印刷製本費	80,000	フライヤー代(夏)
食糧費	40,000	お茶代16,500円 あんこ代3,500円 もち米代20,000円
光熱水費	32,000	灯油代4,500円 ガス代27,500円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	169,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5, 040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5, 040円
保険料	14, 000	夏祭り7, 000円 秋祭り7, 000円
計	14, 000	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
使用料	32,500	市民会館使用料25,000円 コミュニティハウス使用料6,000円 元気ドーム使用料1,500円
	320,000	PA代99,000円 発電機代96,800円 電気設備代99,000円 カラオケリース代33,000円 その他10,000円
計	353,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱいプロジェクト

1 目的、活動実施により期待される効果

【目】花には人の心を和ませる心理的効果がある。番町地区の皆様に花を植え育てることで穏やかな生活を
【的】送って頂き地域の美化に努めボイ捨てをなくし心の潤いを持つことを目的としている。また番町地区に
【目】は公共施設、商業施設、会社事務所があり笠岡を代表する地区である。外部から来ている人も多く当地
【的】区の花を見ての環境美化は笠岡のイメージアップにも貢献出来る。
【目】各世帯で植物を育てることにより「成長」を学び、充実感が得られる効果。はなを通じて優しさ、喜
【的】び、感動を体感出来る効果。地域事業に貢献している実感を持つ効果。就労支援B型事業を営む社会福
【目】祉法人敬業会ビレッジ興産さんから花苗を購入することによる社会貢献が出来る効果。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
(計画期間 11 年中 11 年目)

3 実施場所

番町地区内一円

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 1,100 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わる人数： 25 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 1,075 人（イ）
○団 体： （団体名） 各町内会 ， （団体名）
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

花壇の整備。昭和62年度に設置（番町コミュニティ推進協議会）している花壇に、夏、冬と花を植え替え、水やり等維持管理する。番町地区内の持ち家世帯に花を配布して、各自管理する。
実地日時：6月下旬に夏花壇花植え、7月上旬に前戸花植え、12月中旬に冬花壇花植えをする。

6 予算額

247,000 円（うち交付金分 247,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第 1 6 号（第 5 条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱいプロジェクト

【収入の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	247,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	247,000	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	245,000	〃
役務費	2,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	247,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
花苗代	220,000	花苗代 夏59,000円 97,000円 冬61,000円
肥料代	15,000	肥料等
飲料費	10,000	作業用お茶代100円×100人

--	--	--

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	245,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
送金手数料	1,320	手数料 440円×3回=1320円
切手代	680	切手代 110円×2回=220円 その他460円
計	2,000	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5, 000	500円×10回=5, 000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31, 818	ソニー デジタルビデオカメラ 31, 818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	健康増進

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場としてつなげていくこと。
【効果】	秋祭りなど地区民の交流の場に意欲的に参加してもらえるようになること。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
(計画期間 10 年中 10 年目)

3 実施場所

番町コミュニティハウス

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 70 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わる人数： 50 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）
○団 体： （団体名） 番長地区まちづくり協議会 ， （団体名）
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

日時：毎月第1・3金曜日13：30～ 2時間程度
場所：番町コミュニティハウス
内容：地区民の交流の場として講師を招いてストレッチを行なう。

6 予算額

56,000 円（うち交付金分 56,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第 1 6 号（第 5 条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	健康増進

【収入の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	56,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	56,000	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	40,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	16,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	56,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50, 000	10, 000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15, 400	岡山駅⇄笠岡駅 1, 540円×10回＝15, 400円
計	0	

需用費

[illegible]

--	--	--

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	40,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5, 040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5, 040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5, 000	500円×10回=5, 000円
コミュニティハウス使用料	16, 000	300円×6時間+750円×18時間=15, 300円 その他700円
計	16, 000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31, 818	ソニー デジタルビデオカメラ 31, 818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

様式第 1 5 号（第 5 条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	おとなの習い事

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の大人たちが集まり、習いごとを通して地域住民の連帯感、一体感を得られ、まちづくり活動、自主防災、見守り活動などが有意義に活動でき、誰もが暮らしやすい地域になることを目的とする。
【効果】	地域のつながりが薄いといわれる番町地区で、参加者みんなが顔見知りになることにより、様々な難題をスムーズに解決。町内会、番町地区コミュニティー推進協議会などに積極的に参加しやすくなる効果。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
(計画期間 11 年中 11 年目)

3 実施場所

番町コミュニティハウス

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 580 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 560 人（イ）
○団 体： （団体名） 番町内の町内会 ， （団体名）
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

デイトタイム(平日午後2時間)は仕事をリタイヤした年代を対象に毎週行う。スマホ教室、LINE教室、手作りハーバリウム教室、笠岡の十名山ハイキング、茶道教室、書道教室、編み物教室など興味を引くような講座を盛り見込む。ナイトタイムは土曜日夜に現役世代対象に10回行う。テニス教室、ゴルフ教室、ブチ習字教室など体験して頂いたり、韓国語講座等を計画予定。

6 予算額

99,000 円（うち交付金分 99,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第 1 6 号（第 5 条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	おとなの習い事

【収入の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	99,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	99,000	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	24,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	10,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	65,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	99,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
講師謝礼	24,000	2,000円×12回
計	24,000	

旅費

[illegible]

需用費

[illegible]

--	--	--

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	10,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5, 000	500円×10回=5, 000円
コミュニティハウス使用料	65, 000	300円×2時間×12回+750円×2時間×38回=64, 200円
計	65, 000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31, 818	ソニー デジタルビデオカメラ 31, 818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	